

社会科（公民的分野）調査資料 作成の観点

書名 項目	<div style="font-size: 2em; letter-spacing: 0.5em;">○○○○ ○○○○○</div>	発行者番号 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">発行者名</div>
内 容	<p><知識及び技能が習得されるようにするための工夫></p> <p>○個人の尊厳と人権の尊重の意義、特に自由・権利と責任・義務との関係を広い視野から正しく認識し、民主主義、民主政治の意義、国民の生活の向上と経済活動との関わり、現代の社会生活及び国際関係などについて、個人と社会との関わりを中心に理解を深められるように、どのような工夫が見られるか。</p> <p>○諸資料から現代の社会的事象に関する情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けられるように、どのような工夫が見られるか。</p> <p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <p>○社会的事象の意味や意義，特色や相互の関連を現代の社会生活と関連付けて多面的・多角的に考察したり、現代社会に見られる課題について公正に判断したりする力を養うために、どのような工夫が見られるか。</p> <p>○思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養うために、どのような工夫が見られるか。</p> <p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <p>○現代の社会的事象について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとする態度を養うために、どのような工夫が見られるか。</p> <p>○多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深めるため、どのような工夫が見られるか。</p> <p><課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫></p> <p>○分野の学習において適切な課題を設定し、その課題の追究のための枠組みとなる多様な視点（概念など）に着目させ、課題を追究したり解決したりする活動が展開できるように、どのような工夫が見られるか。</p>	
資 料	<p>○学習効果を高めるために、資料には、どのような工夫が見られるか。</p> <p>○資料の配置、資料と本文との関係には、どのような工夫が見られるか。</p>	
表記・表現	<p>○学習効果を高めるために、表記・表現（見出し、記号、用語、脚注等）に、どのような工夫が見られるか。</p>	
総 括	<p>（全体的な特徴、その他）</p>	

書名 項目	<h1>新しい社会 公民</h1>	2 東 書
内 容	<p><知識及び技能が習得されるようにするための工夫></p> <p>○各章の導入で身近な生活をテーマにした活動が示されており、各章ごとに設定される「探究課題」は、社会との関わり方を考えるものにするすることで、個人と社会との関わりを中心に学習理解を深められるように工夫されている。また、資料の読み取り方・収集方法等を紹介する「スキルアップ（9テーマ）」や、それを活用するコーナー「集める・読み取る・まとめる」が適宜設定されており、効果的に技能を身に付けられるよう工夫されている。</p> <p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <p>○思考力、判断力、表現力等を効果的に育成するため、現代社会の見方・考え方を活用して考察する場面を示した「見方・考え方」や、小集団の協働的な活動を行う「みんなでチャレンジ（21テーマ）」が設定されている。</p> <p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <p>○章の最初に「探究課題」を示し、「まとめの活動」において思考ツールを使った学習内容の整理・解決により何を学んだのかを捉えられるよう工夫されている。</p> <p>○持続可能な社会の実現のために解決すべき課題を、学習内容を基に多面的・多角的に考察し、社会参画を促す「もっと公民（9テーマ）」が設定されている。</p> <p><課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫></p> <p>○「学習のはじめに」で章全体を貫く「探究課題」を設定し、「まとめの活動」で課題について追究・解決するようにしている。導入から振り返りまでの課題解決的な学習の流れを通して単元全体でまとまりを持たせるよう工夫されている。</p>	
資 料	<p>○学習効果を高めるために、各章の導入等に他分野・他教科との関連を示すマークが付され、多面的・多角的に学習を進められるよう工夫されている。また、QRコードやURLのリンクから、他分野・他教科の紙面確認や補習用のシミュレーション、動画が活用できるようになっている。さらに、学習内容を深化させるための「公民にアクセス」コーナーや特設ページ「もっと公民（9テーマ）」が設定されている。</p>	
表記・表現	<p>○教科書全体の紙面はUDフォントを採用し、資料の掲載部分には文字の読み取りに支障のない地色を敷いて区別する等、見やすくなるような工夫がされている。</p> <p>○1単位時間の内容を補足する写真・図版資料を本文の周りに配置し、「考える」等のコラムを活用し、課題解決に必要な情報を収集できるよう工夫されている。</p>	
総 括	<p>○章の導入の活動を通して、単元を貫く「探究課題」を立て、課題の解決を通して獲得した知識をまとめの段階で活用し振り返る流れとなっている。身近な事例を基に見方・考え方を働かせて現代社会の課題を追究・解決できるよう「まとめの活動」が設定されている。そこではグループ学習を通して多面的・多角的に考察することで理解を深め、社会参画する態度を養うよう工夫がされている。</p>	

書名 項目	<h1 style="text-align: center;">中学社会 公民 とともに生きる</h1>	<div style="text-align: center;">17</div> <div style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 2px;">教 出</div>
内 容	<p><知識及び技能が習得されるようにするための工夫></p> <p>○各章の導入で学習テーマに関連する実社会の写真資料や身近な例を示し、巻頭・巻末・終章においてSDGsというテーマを取り上げることで、個人と社会との関わりを中心に学習理解を深められるように工夫されている。また、技能や表現力を養うためのグループ活動等を紹介する「公民の技（10テーマ）」や、資料を読み取る手がかりとなる「読み解こう」が適宜設定されており、効果的に技能を身に付けられるよう工夫されている。</p> <p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <p>○思考力、判断力、表現力等を効果的に育成するため、ディベート等の表現活動を行う「言葉で伝え合おう（6テーマ）」や、各章の最後に、現代社会の見方・考え方を働かせて考える「章全体のテーマ」について問題が設定されている。</p> <p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <p>○各章の「学習のまとめと表現」では、資料を基にした話し合い活動を通して課題解決に取り組むことで何を学んだのかを捉えられるよう工夫されている。</p> <p>○社会参画の意識を高めるために、日本の将来に関する資料に対して「読んで深く考えよう（6テーマ）」が設定されている。</p> <p><課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫></p> <p>○各章の導入で学習内容と章全体の課題を掲載することで見通しを持たせている。「学習のまとめと表現」では学習内容を振り返って整理し、章全体の課題の追究・解決に向けて考察・表現することで単元全体の流れをつかめるよう工夫されている。</p>	
資 料	<p>○学習効果を高めるために、「まなびリンク」からウェブサイトを通じて関連サイトから情報や資料を収集することができるよう工夫されている。また、見開きの左ページ上部に導入・中心資料が掲載され、資料と解説、キャラクターのコメントで資料の見方を示している。さらに、学習内容を深化させるために「公民の窓（38テーマ）」「読んで深く考えよう（6テーマ）」等が設定されている。</p>	
表記・表現	<p>○教科書全体の紙面は色覚等の特性をふまえた配色やレイアウト、表現方法やUDフォントを採用し、学びやすくなるよう工夫されている。</p> <p>○1単位時間の内容理解の補助として本文の周りに用語解説を設け、「公民の技（10テーマ）」でグループ学習を通して技能や表現力を養えるよう工夫されている。</p>	
総 括	<p>○各章の学習のはじめに単元を貫く「学習課題」が提示され、それを解決するために学習を積み重ね、まとめの学習で振り返る流れとなっている。「学習のまとめと表現STEP2」では、思考ツールを活用して課題に取り組み、学習内容を統合・深化するよう工夫されている。また、「公民の窓（38テーマ）」により日本や国際社会の情勢についての認識を深めることで社会参画する態度を養うよう工夫されている。</p>	

書名 項目	社会科 中学生の公民 よりよい社会を目指して	4 6 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">帝 国</div>
内 容	<p><知識及び技能が習得されるようにするための工夫></p> <p>○各章の導入で日常の社会生活を鳥瞰したイラストを示し、そこから学習を開始するとともに、各章の振り返りでもそのイラストを再度活用してまとめを行うことで、個人と社会との関わりを中心に学習理解を深められるように工夫されている。また、思考ツール等の技能を紹介する「技能をみがく（10 テーマ）」や、資料を読み取る手がかりを示した「資料活用」の問いが適宜設定され、効果的に技能を身に付けられるよう工夫されている。</p> <p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <p>○思考力、判断力、表現力等を効果的に育成するため、現代社会の見方・考え方を働かせながら現実社会に見られる課題について追究する「アクティブ公民（10 テーマ）」や、単元を貫く問いを考察する「章の学習を振り返ろう」が設定されている。</p> <p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <p>○各章の「学習の前に」では学習内容を概観する導入や視点がイラストと共に示されており、章全体の見通しをもって主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。</p> <p>○章の問いについて、他者との意見交換を通して自分の考えを広げ、深め、答えを導いていく「章の学習を振り返ろう」が設定されている。</p> <p><課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫></p> <p>○「アクティブ公民（10 テーマ）」では現実社会に見られる様々な課題が設定されている。グループ学習を通して様々な立場を踏まえた上で合意形成を目指す議論を行うことで、課題の追究・解決に向けて取り組めるよう工夫されている。</p>	
資 料	<p>○学習効果を高めるために、二次元コードを利用することで、PC等での資料の閲覧や関連動画の視聴、振り返り問題の解答確認ができるようになっている。また、見開きの左ページ上部に生徒の身近な事例等の写真やイラストが導入資料として掲載され、資料活用の視点とともに示されている。さらに、学習内容を深化させるための「公民プラス（25 テーマ）」や「未来に向けて（12 テーマ）」が設定されている。</p>	
表記・表現	<p>○教科書全体の紙面はUDフォントを採用し、色覚等の特性を踏まえ、折れ線グラフ等は、線種を変えることで色以外の情報からでも識別できるよう工夫されている。</p> <p>○1 単位時間の内容を補足する写真・図版資料を本文の周りに配置し、「確認しよう」・「説明しよう」を活用して、学習内容の確認と振り返りができるよう工夫されている。</p>	
総 括	<p>○教科書の最初に「学習のはじめに 夢に向かって」という記述があり、公民を学ぶ意義や学びと社会との関連性について記載されている。章のはじめに単元を貫く「章の問い」が明示され、見通しをもって学習に取り組めるよう工夫されている。「アクティブ公民（10 テーマ）」では、様々な立場の違いにより起こる対立から合意形成を目指す活動を通して社会参画する態度を養うよう工夫されている。</p>	

書名 項目	<h1>中学社会 公民的分野</h1>	116 目文
内 容	<p><知識及び技能が習得されるようにするための工夫></p> <p>○各章の導入「学習のはじめに」では、身近な場面から学習内容と「見方・考え方」を示しつつ、編（章）末「チャレンジ公民（4テーマ）」では、社会の課題を考察・構想をすることで、個人と社会との関わりを中心に学習理解を深められるよう工夫されている。また、情報の読み取り等を行う「情報スキルアップ（3テーマ）」や、思考ツール習得のための「シンキングツール（9テーマ）」が適宜設定され、効果的に技能を身に付けられるよう工夫されている。</p> <p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <p>○思考力、判断力、表現力等を効果的に育成するため、現代社会の見方・考え方を働かせながら学習理解を深める「アクティビティ（38テーマ）」や、社会の課題について考察・構想をする「チャレンジ公民（4テーマ）」が設定されている。</p> <p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <p>○各編の導入では、その編で働かせる見方・考え方を概観する漫画が掲載されており、見通しをもって主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。</p> <p>○身近な地域の抱える課題や将来について考え、社会参画を促すための手がかりとなる「明日に向かって」が設定されている。</p> <p><課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫></p> <p>○各1時間単位の学習の手がかりとして「学習課題」「見方・考え方」を示している。また、「アクティビティ（38テーマ）」「深めよう」を活用することで、学習内容の理解を深め、課題を追究・解決しやすくなるよう工夫されている。</p>	
資 料	<p>○学習効果を高めるために、「デジタルマーク」の掲載ページは、ホームページから理解を補助する動画やワークシート等を利用できるようになっている。また、見開きの左ページ上部に写真やイラスト、グラフ等の資料が掲載され、キャラクターのコメントで資料の見方を示している。さらに、学習内容の理解を深めたり、発展して考えたりするために「公民+α（22テーマ）」や「深めよう」等が設定されている。</p>	
表記・表現	<p>○教科書全体の紙面はUDフォントを採用し、グラフ・地図等の図版の配色や体裁に配慮し学びやすくなるよう工夫されている。</p> <p>○1単位時間の内容を補足する写真・図版資料を本文の周りに配置し、「見方・考え方」では働かせるべき視点を示し、学習内容を深く理解できるよう工夫されている。</p>	
総 括	<p>○教科書の内容全体を通して学習課題の解決に向けて働かせるべき見方・考え方が示されている。「学習の整理と活用」では「シンキングツール」を用いたグループ学習が示され、多面的・多角的に考察することで学びを深め、何を学んだかを捉えることができる。「明日に向かって」では学習した内容を活かし身近な地域の抱える課題や将来について考えることで、社会参画する態度を養うよう工夫されている。</p>	

書名 項目	<h1>新しい公民教科書</h1>	225 自由社
内 容	<p><知識及び技能が習得されるようにするための工夫></p> <p>○単元最後の「ここがポイント！」において、授業でおさえるべき確認事項を示し、「アクティブに深めよう（7テーマ）」という特設ページにて歴史的文化背景や社会の仕組みについて考察することにより、個人と社会との関わりを中心に学習理解を深められるように工夫されている。また、学習内容を深めるための調べ学習や話し合いの視点を示す「やってみよう」が適宜設定され、終章では「論文の書き方」等が示されており、効果的に技能を身に付けられるよう工夫されている。</p> <p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <p>○思考力・判断力・表現力等を効果的に育成するため、各章最後にテーマを選択・考察し、表現する「学習の発展」や、現代社会の見方・考え方を働かせ歴史的文化背景等について考察する「アクティブに深めよう（7テーマ）」が設定されている。</p> <p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <p>○各章の「学習のまとめと発展」では章の学習を発展させるためにテーマを選択し、既習事項を活かしてまとめることで何を学んだのかを捉えるよう工夫されている。</p> <p>○重要なことがらを深く理解するために関連する単元のそばに「もっと知りたい」という特設ページが設定されている。</p> <p><課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫></p> <p>○各単元の最初に学習課題が設定され、最後に授業でおさえるべき確認事項をまとめた「ここがポイント！」が示されている。これらの学習過程を通して基礎的・基本的な知識を習得させることを目指した学習に取り組めるよう工夫されている。</p>	
資 料	<p>○学習効果を高めるために、各単元の見開きには「ミニ知識」というコラムを設け、学習内容の理解をより深めようと工夫されている。また、巻頭で「世界に誇る日本の先端技術」、巻末で「日本の伝統的工芸品」の特集が生まれ、地図や写真を掲載して我が国の理解を深める工夫が見られる。さらに、学習内容を深化させるための調べ学習や話し合い活動の視点を示した「やってみよう」が設定されている。</p>	
表記・表現	<p>○教科書全体の紙面は重要語句にゴシック体を採用し、関連した単元に複数出てくるなど、公民分野のつながりを意識した学習を進めやすくなるよう工夫されている。</p> <p>○1 単位時間の内容理解の補助として本文の周りに用語解説を設け、1 単位時間の最後に内容を総括する記載があり、学習課題を解決できるよう工夫されている。</p>	
総 括	<p>○各小単元の学習課題を解決するための視点は各ページの最後に記載されているため、学習の見通しをもって取り組めるようになっている。重要語句は太字で示し、すべて巻末の索引に記載され、補足も測注に掲載されているため、基礎的・基本的な知識の習得を目指している。また、終章のレポート、ディベート等、習得した知識を活用し、学習内容を補足・深化させるよう工夫されている。</p>	

書名 項目	<h1>〔最新〕新しいみんなの公民</h1>	227 育鵬社
内 容	<p><知識及び技能が習得されるようにするための工夫></p> <p>○各章の導入「入り口」では、学習内容の大筋を捉えさせる言語活動を示し、各章の章末「これから」では、社会に見られる課題について考察・構想をすることで、個人と社会との関わりを中心に学習理解を深められるように工夫されている。また、ディベートの仕方等を示した「スキルアップ（7テーマ）」や資料について取り組む課題を示す「TRY」が適宜設定されており、効果的に技能を身に付けられるよう工夫されている。</p> <p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <p>○思考力、判断力、表現力等を効果的に育成するため、見開きごとに学習内容を自分の言葉でまとめる鉛筆マークや、現代社会の見方・考え方を働かせ討論や考察等の小集団での協働的な活動を促す「やってみよう（17テーマ）」等が設定されている。</p> <p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <p>○各章の「入り口」では、章全体の内容を概観するためのグループ活動が設定されており、学習内容の見通しをもって主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。</p> <p>○各章の章末には、章で学習した内容を踏まえて、社会に見られる課題を自分事として考えさせ、社会参画への態度を養えるように「これから」が設定されている。</p> <p><課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫></p> <p>○見開き1単位時間の紙面で「つかむ」ための導入資料、「調べる」ための本文と図版・写真資料が配置されている。これらの資料を活用して「まとめる」ことで学習内容を深く理解し、課題を追究・解決する学び方の工夫がされている。</p>	
資 料	<p>○学習効果を高めるために、図版や写真等の資料を大きく見せて掲載している。また、主な法令や年表、日本の伝統文化の一覧表等、学習資料を巻末に掲載したり、日本国憲法には難しい用語の解説を付けて理解を深めたりする工夫している。さらに、学習内容を深化させるための「学習を深めよう（49テーマ）」や、学習を発展させるための視点を示す「TRY」が設定されている。</p>	
表記・表現	<p>○教科書全体の紙面は色覚特性を踏まえて、図版は判別しやすい色や表示にするなど見やすくなるよう工夫されている。</p> <p>○1単位時間の内容を補足する写真・図版資料が本文の周りに配置し、「学習を深めよう」では発展的な資料を示し、学習内容を深められるような工夫がされている。</p>	
総 括	<p>○冒頭に公民を学ぶ理由について様々な角度から記載されている。章の内容を「入り口」で概観させた上で学習を積み重ね「これから」で現代社会に見られる課題の解決や未来の姿について構想する流れとなっている。「やってみよう」では様々なテーマを基にディベート等の参加型学習を行い、知識を活用し社会的事象を個人と社会との関わりを中心に捉えられるよう工夫されている。</p>	

社会科（公民的分野） 調査資料2

○内容別ページ数

※教科書に記されたページ数を数えたもの

内容		東書	教出	帝国	日文	自由社	育鵬社
A	私たちと現代社会	31	25	26	28	40	27
(1)	私たちが生きる現代社会と文化の特色	18	14	16	18	21	18
(2)	現代社会を捉える枠組み	13	11	10	10	19	9
B	私たちと経済	51	62	64	54	43	51
(1)	市場の働きと経済	36	25	50	38	24	34
(2)	国民の生活と政府の役割	15	37	14	16	19	17
C	私たちと政治	88	88	80	88	76	78
(1)	人間の尊重と日本国憲法の基本的原則	37	43	38	44	41	39
(2)	民主政治と政治参加	51	45	42	44	35	39
D	私たちと国際社会の諸課題	38	42	40	45	58	42
(1)	世界平和と人類の福祉の増大	33	35	32	36	41	35
(2)	よりよい社会を目指して	5	7	8	9	17	7
その他（資料ページ・索引）		37	29	23	36	34	39
総ページ数※目録に記載されたページ数		262	272	246	264	256	256

※総ページ数には、目次や中表紙も含まれているため合計と一致しない。

○項目別取り上げた事項

(1) 現代社会を捉える枠組み（「対立」と「合意」、「効率」と「公正」など）を養う学習

	内容
東書	部活での体育館利用規則を作る事例/ある市の自転車の使用ルールを考える事例/市長になって条例を作る事例/コンビニエンスストアのお弁当を企画する事例など
教出	合唱コンクールの練習場所の割り振りを考える事例/ごみ収集所の設置場所を考える事例/まちづくりのアイデアを提言する事例/給食の作り方から考える事例など
帝国	マンションの騒音問題の解決を考える事例/ゴミ置場の掃除規則から考える事例/赤字バス路線に税金を使うべきか考える事例/よりよいまちづくりを考える事例など
日文	合唱コンクールの練習スケジュールを考える事例/ケーキの分配から考える事例/道路の拡張計画から考える事例/自分たちのまちの首長を選ぶ設定から考える事例など
自由社	部活での体育館使用規則を作る事例/魅力ある「まちづくり」から考える事例/家事方法の進歩が社会にもたらした影響から考える事例/お店を出店する設定から考える事例など
育鵬社	昼休みのグランド使用ルールを考える事例/物々交換ゲームから考える事例/お小遣いの使いみちから考える事例/救急車の「不要不急」の利用問題を議員になって考える事例など

(2) 法や金融に関する学習

	内容
東書	ちがいのちがい/私の選ぶ自由は/プライバシーの権利と表現の自由について考えよう/先住民族としてのアイヌ民族/模擬裁判をやってみよう/需要量・供給量・価格の関係について考えよう など
教出	ともに生きる社会をみざす人たち/死刑制度について考えよう/ネット社会で人権を守ることとは/「新しい人権」を考える/ピラミッドランキングを完成させよう（日本国憲法に定められた自由や権利）/もしも裁判員裁判に参加したら など
帝国	防犯カメラを巡って/有名人の個人情報をも無断で公開することについて/青果店を営む男性はどうなる？/裁判の判決を考えよう/あなたが無人島に漂着したら？/ライフプランからお金について考えてみよう など

日文	人間らしく生きるために必要なものは？/ビッグデータと防犯カメラ/ネット社会とつき合う方法/15歳は「子ども」？それとも「大人」？/裁判員シミュレーション/為替相場の変化の影響など
自由社	立憲主義の大切さについて考えよう/基本的人権のどの項目にあたる行為でしょうか/ 権利の平等に関する問題/新しい人権/犯罪被害者の人権保障の動き/裁判員制度 など
育鵬社	世界の人種問題/死刑制度についてディベートしてみよう/裁判員になって判決を考えよう/最高裁判所裁判官の模擬審査をしてみよう/銀行員になって融資をしてみよう/人生をデザインしよう など

(3)国家主権・領土問題に関する学習

	内容
東書	主権国家/沖ノ鳥島/国際法/国旗・国歌/特設ページ「公民にアクセス」日本の領土をめぐる問題の現状（竹島問題、北方領土問題、尖閣諸島への対応）/拉致問題
教出	主権国家/国旗・国歌/国際法/北方領土/竹島/尖閣諸島/特設ページ「読んで深く考えよう」日本の外交のいま（中国との外交関係、北朝鮮との外交関係、ロシアとの外交関係）/拉致問題
帝国	主権国家/国際法/国旗・国歌/拉致問題/尖閣諸島/北方領土/竹島
日文	国家主権/国旗・国歌/国際法/沖ノ鳥島/北方領土/竹島/尖閣諸島/特設ページ「日本の領土をめぐる問題の解決に向けて」（北方領土、竹島、尖閣諸島、世界の領土問題とその解決）/拉致問題
自由社	主権国家/北方領土/竹島/尖閣諸島/沖ノ鳥島/天然ガス採掘施設/国旗・国歌/特設ページ「もっと知りたい」国旗と国歌を考えてみよう/特設ページ「わが国の領土問題」（北方領土、竹島、尖閣諸島）/特設ページ「日本人拉致問題」/巻末「わが国の領域」
育鵬社	国旗・国歌/主権国家/国際法/拉致問題/北方領土/竹島/尖閣諸島/沖ノ鳥島/特設ページ「日本の領土をめぐる問題」（北方領土、竹島、尖閣諸島）

(4)「よりよい社会を目指して」に関する学習

	内容
東書	持続可能な社会の形成者として/レポートテーマの設定/資料の収集と読み取り/考察/ レポートの完成/探究を社会参画につなげる
教出	私の提案「自分を変える、社会を変える」をつくろう/テーマを選ぶ/表現方法の選択/テーマ設定の根拠/自分にとっての持続可能な未来とは/私の提案「自分を変える、社会を変える」をもとにした対話から持続可能な未来への思いや行動につなげる
帝国	持続可能な社会を目指して/課題を決めよう/資料を集めよう/考察しよう/レポートを書こう
日文	持続可能な社会をめざして/テーマの設定/資料の収集と読み取り/考察と構想/まとめと評価
自由社	レポートと卒業論文をつくろう/行ってみたい国を調べ紹介するレポートをつくってみよう/「持続可能な日本社会をつくるために私たちは何ができるのか」を考え、「卒業論文」を作成してみよう/課題の探求 ディベートをやってみよう
育鵬社	よりよい社会への思いや願いをかたちにしよう/テーマを決めよう/課題探求の計画を立てよう/プレゼンテーションしよう/内容の見直し/レポート作成 私は内閣総理大臣「国づくり計画書」を作成